

第2章 プロジェクトを取り巻く状況

第2章 プロジェクトを取り巻く状況

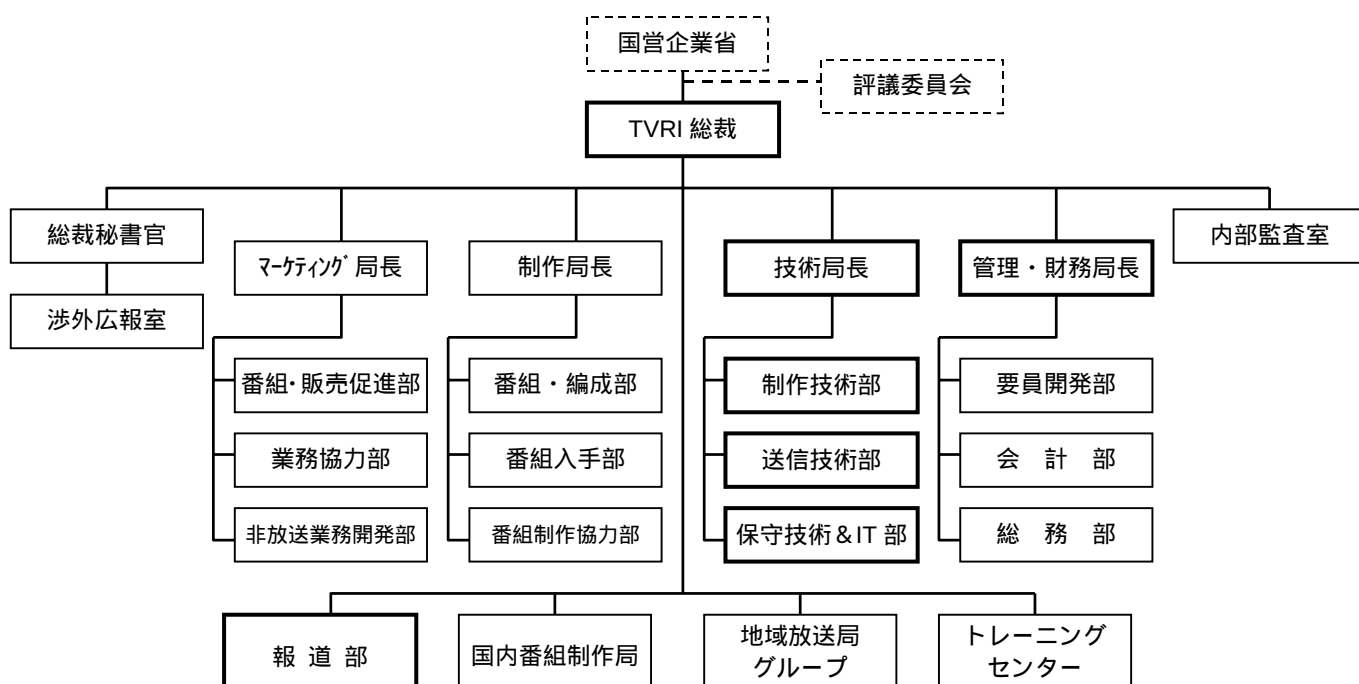
2-1 プロジェクトの実施体制

2-1-1 組織・人員

本プロジェクトに関するインドネシア国側の監督官庁は、国営企業省（BUMN）であり実施機関はインドネシア・テレビ公社（TVRI）である。

本プロジェクトに係わる TVRI の要員としては、総裁、技術担当役員、報道担当役員、管理・財務局 10 名、（局長、財務担当）報道部 302 名（取材記者、プログラム・ダイレクター、カメラマン、ビデオ編集者、グラフィック制作者等）技術局 15 名（システム技術者、スタジオ技術者、保守担当技術者等）が該当する。

図 2-1-1 インドネシア・テレビ公社（TVRI）の組織図



2-1-2 財政・予算

TVRI の予算は、主に受信料収入などの運用予算（収入）、国庫からの補助金および商業放送からの補助金収入などの独自予算（収入）で成り立っている。その収支については、国際会計法に準拠し、TVRI の管理・財務局が、常にその財務状況を把握している。TVRI の経営状況は、過去良好であったが、1997 年のアジア通貨危機の影響により、国庫からの補助金が減少した。また、放送法の改正に伴う公社化により、これまであった商業放送からの補助金が期待できないこともあり、過去 3 年間に於いて収入減傾向にあるが、本年度（2002 年度）

は、本プロジェクト分の建築改修費 50 億 Rp(約 0.5 億円) の上積みを含めた予算が BAPPENAS (国家開発企画庁) に要請され認められている。

なお、収入拡大策として文字コマーシャルの増加、不動産の売却や施設設備の貸出し等にも着手している。

表 2-1-1 TVRI の損益収支表

DESCRIPTION		2000年	1999年	1998年
Operational Income:	運用収入			
Receiver Television Income	受信料収入	21,477,308,097.65	38,140,521,000.00	76,582,402,702.80
Coverage by request	補填金	1,963,741,398.00	1,698,934,682.00	2,555,729,052.00
Cooperate with other	民間企業等後援	3,902,441,988.35	5,855,453,985.00	3,033,558,426.00
Total Operational Income	収入計	27,343,491,484.00	45,694,909,667.00	82,171,690,180.80
Operational Expenses:	運用支出			
Salaries & wages Expenses	人件費	62,195,599,445.23	47,196,956,633.08	45,681,742,358.98
Office Expenses	物品費	18,221,090,416.63	16,431,335,942.48	13,924,605,831.86
Maintenance Expenses	保守費	37,024,698,243.63	31,415,114,612.83	20,152,499,673.07
Land & Building	土地・建物	(6,465,718,355.46)	(5,009,397,426.44)	(3,683,363,436.08)
Mechanical & Installation	設備補修	(9,476,069,036.48)	(6,201,990,051.91)	(6,374,861,169.81)
Studio Equipment	スタジオ設備	(9,056,312,728.05)	(8,655,072,248.21)	(3,086,777,362.87)
Transportation Equipment	車 輛	(3,549,604,389.66)	(2,697,122,107.83)	(2,688,675,633.98)
General Technical Equipment	ガス・水道・電気	(4,035,640,756.41)	(6,034,249,209.25)	(3,325,542,901.87)
Telecommunication Equipment	電話	(634,094.65)	(534,000.00)	(192,500.00)
Office Equipment	事務所調度費	(4,440,718,882.92)	(2,816,749,569.19)	(993,086,668.46)
Depreciation Expenses	減価償却積立金	(55,415,198,575.44)	(58,367,384,079.00)	(45,471,851,108.83)
News Expenses	ニュース取材費	86,198,930,843.04	101,326,644,396.38	128,520,613,919.58
Culture, Education and Religion	文化、教育、宗教取材費	(23,261,660,073.07)	(19,023,898,539.06)	(4,146,864,879.42)
Drama	ドラマ取材費	(10,542,939,271.34)	(17,340,526,242.91)	(2,797,435,218.06)
Music	音楽取材費	(8,255,104,469.86)	(8,691,358,278.00)	(4,119,959,432.00)
News	ニュース取材費	(2,342,961,329.00)	(5,210,887,139.73)	(942,404,565.25)
Honorarium for crews & others, scenario	公演者謝礼金、出演料、シナリオ代	(8,946,688,740.30)	(5,472,142,330.30)	(5,208,253,885.22)
Raw Materials Film & Video	フィルム / ビデオテープ代	(4,037,978,718.14)	(4,226,925,925.62)	(2,827,587,400.20)
Film & Royalty	著作権使用料	(22,220,755,422.95)	(36,808,550,185.97)	(49,179,410,011.01)
Transportation	出張費	(3,055,895,912.40)	(2,253,784,838.00)	(2,600,042,947.44)
Properties, Decoration & Documentations	製本・図面代	(2,678,060,675.27)	(1,277,340,072.00)	(1,504,750,506.98)
Satellite	衛星使用料	(856,574,389.00)	(891,307,404.79)	(55,136,247,834.00)
Music Festival	音楽費	(311,841.71)	(129,923,440.00)	(57,657,240.00)
General Expenses	一般経費	12,884,501,823.85	16,050,176,175.52	27,403,339,773.47
Transmission Expenses	送信機運用費	33,119,762,635.00	6,422,698,426.00	17,748,987,087.73
Total Operational Expenses	運用支出計	305,059,781,983.72	277,210,310,265.29	298,903,639,753.52
Other Income	その他の収入	258,608,718,615.70	141,280,537,589.75	240,148,795,190.24
Interest	金利	3,396,852,626.28	893,022,248.74	258,466,612.27
Rent	施設賃貸料	502,741,197.00	912,828,659.39	721,221,242.00
Government Contribution	政府の補助金	159,851,659,035.00	120,133,383,566.00	26,652,095,150.00
Regional Contribution	地方公共団体の補助金	25,000,000.00	137,170,000.00	226,464,088.00
Private TV Contribution	民間放送からの補助金	73,009,305,347.00	18,321,114,848.00	127,162,803,526.53
Donation	寄 付	24,000,000.00	5,000,000.00	38,900,000.00
Purchase Discount	物品値引き益	3,347,125.00	14,116,355.00	85,151,800.00
Government Contribution for Transponder	衛星料	-	-	53,113,918,730.00
Valuta	為替相場利益	21,239,715,118.42	668,664,927.62	29,287,398,454.94
Other	その他	556,098,167.00	195,236,985.00	70,173,220.00
Profit & Loss Correction	金額調整	-	-	2,532,202,365.50
Other Expenses:	その他の支出	1,213,719,149.75	983,557,275.54	77,711,836,749.55
Interest	金 利	41,799,996.00	41,799,996.00	58,240,587.00
Tax	税 金	5,266,834.19	2,775,641.00	-
Valuta	為替相場利益	1,166,647,134.36	845,192,194.13	77,651,355,646.66
Other	その他	5,185.20	93,789,444.41	2,240,515.89
Income	収 入	(20,321,293,033.77)	(91,218,420,284.08)	(54,294,991,132.03)

2-1-3 報道部の技術レベル

TVRI 本部、ジャカルタ局および報道部を調査した印象では、新・旧の設備が混在しているが、制作現場の技術者が中心となって日常保守や修理業務を行っており、一部を除き番組制作設備は良好に保たれている。地方局から修理要請があれば必要に応じてそれらの応援も行っている。本プロジェクトの対象部局となる報道部（Division）の制作現場では、番組表に沿った番組送出操作、スタジオ設備の起動、動作チェック（カメラの初期調整、カラー位相調整）、照明のセッティング、マイクアレンジ、映像スイッチャーの操作、音声ミキサーの操作、VTR 操作、テープ録音/再生機の操作および画質・音質の監視等を行っている。制作技術関連の放送障害（画像および音のトラブル）防止に向けて、技術者が機器修理を重ねて番組送出を行ってきた。したがって、これらの技術者の機材維持管理にかかる技術レベルは非常に高いことが伺える。しかしながら以下のような課題はある。

[運用業務における課題]

- 運用マニュアルを整備し、その活用度を上げること。
- 日常の点検・監視業務を記録・保存すること。

[保守業務における課題]

- 技術基準に基づいた設備の特性維持に必要な保守、つまり定期保守は行われておらず、運用に係わる日常保守および故障修理が行われているに過ぎない。
したがって特性の維持管理のための定期保守を計画し実行する。

2-1-4 既存の施設・機材

本プロジェクトの対象である TVRI 報道部が有するニュース番組制作用機器の現有リストを添付資料「現有機材調査表」に示す。

また、既存の建物配置図を図 3-2-1 に、整備機材と既存機材の概要を図 3-2-2 に示す。

2-2 プロジェクトサイトおよび周辺の状況

2-2-1 関連インフラの整備状況

(1) 電力関係

TVRI ジャカルタ本部局舎への受電電力は AC3φ 4W、50Hz 6600V で受けており、安定的に供給されている。また TVRI 本部局舎内には 1500kVA 非常用電源装置 2 台を有しており、停電時に対しても放送番組送出に大きな影響を与えることのないようなシステムが整備されている。

(2) 水道関係

水道事業は水道公社が経営、維持管理を行っている。

本プロジェクトサイトは首都ジャカルタ市内に位置している関係上、給水時間は 24 時間供給されている。

ただし、給水量については、人口増加に対して水道整備が追いていない面もあり、不足現象があるが、TVRI は公社組織のため優先的に供給されている。

(3) 道路関係

本プロジェクトサイトは首都ジャカルタ市内に位置している関係上、プロジェクト機材もジャカルタ港から対象サイトまでの輸送道路はすべて舗装されており、問題はない。

2-2-2 自然条件

放送機材は、高温・高湿を嫌い、機材室の空調を万全にするなど施設上の配慮が欠かせない。本プロジェクトは機材案件であるが、放送テープ保管システムの維持・運用のため、下表に示すジャカルタ市内年間最高温度・湿度データを考慮したエアーコンディショナーおよび除湿機などの設置が必要である。

ジャカルタ市内の月別年間最高温度と湿度

項目	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
温度	31.7	32.0	23.0	33.3	33.4	33.3	33.1	33.4	33.9	34.1	33.5	32.8
湿度	82.0	78.0	76.0	76.0	75.0	68.0	66.0	68.0	66.0	68.0	73.0	75.0

2-2-3 その他

(1) 機材の設置場所について

本プロジェクトで調達される機材は、旧情報省 RTF 総局エンジニアリングセンター（TVRI 本部敷地内に存在する）が使用している 2 階建ての建物内に設置されることとする。

TVRI 側からの提案では、2002 年 6 月末までに旧 RTF が使用している建物の改修工事を終了させる計画である。また、改修工事が開始されるまでにエンジニアリングセンター組織および職員が別の場所に移転する計画になっている。

したがって本プロジェクトでは、前記旧エンジニアリングセンター組織が所定時期までに移転することを確認する必要がある。

(2) 旧 RTF エンジニアリングセンタービルの改修工事

現在の建物は、事務室用として設計されている関係上、編集室、音声ダビング室として使用するには建物改修が必要となる。

これらの工事は相手国負担工事である旨、M/D および MOU で定めているゆえ、計画どおりに 2002 年 6 月末までに完了していることを確認する必要がある。

- (参照 : 1. Memorandums of Understanding (18-09-2001)
2. TVRI からのプロジェクトサイトに関する提案書
Ref. Number; TVRI/1.4/23/2001 31-08-2001
Place for the project equipment installed
3. Minutes of Discussions (23-11-2001)
Annex 1; Renovation of ex-RTF building for the Project)